

ホバーマットのご紹介

株式会社 名優



Meilleur
mèi jú:

ホバーマットは、医療者にも患者さんにも優しい空圧式の移乗補助マット

ホバーマットの基本構成*1

エアサプライ

- 100Vの電源で稼働



ホバーマット

- 34インチ
- 耐荷重340kg
- 不織布使用(表)
- 洗浄不可

1

患者さんを「浮かせる」

エアサプライからマットに送気する空圧式。マット下側に穴があり、ベッドとマットの間に空気の層をつくり出し患者さんを浮かせる原理

2

医療者の負担を軽減

患者さんの移乗に要する力を患者体重の約10%まで軽減。移乗に必要な人数の削減、医療者の疲労軽減・腰痛対策に寄与する

3

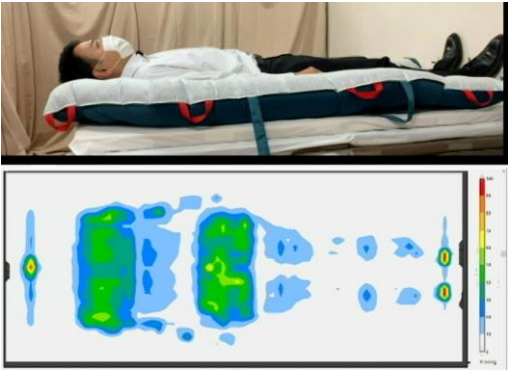
患者さんにも優しい

優しく包み込まれるため、抱え上げによって生じる傷や移乗時の表皮剥離、ライン抜去のリスクが軽減される。底着きもなく、安全快適に移乗できる

*1：標準的なセット内容。サイズや形状が異なるマットや付属品等もあり (https://www.meilleur.co.jp/data_files/view/1016/mode:inline)

ホバーマットは、患者さんの移乗のみでなく、体位変換や除圧など様々な場面で活躍

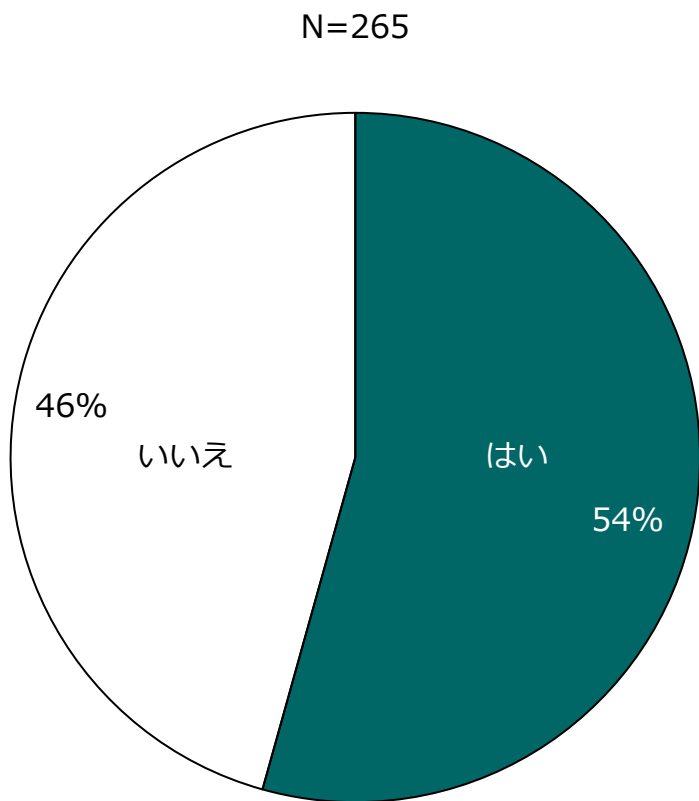
ホバーマットの使用用途



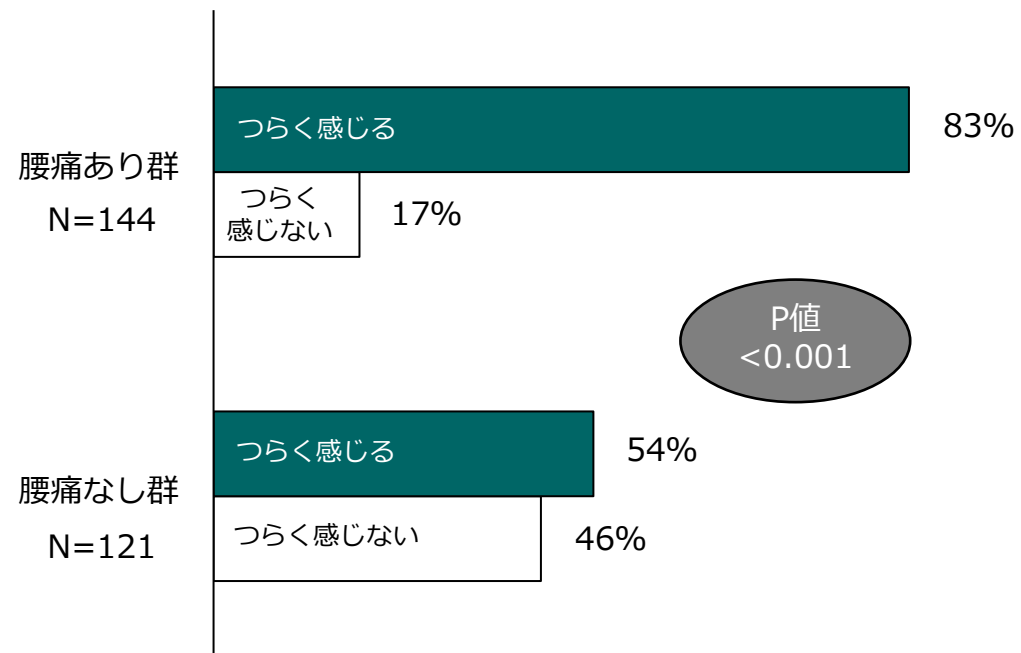
(背景) 実に半数以上の看護師が腰痛を抱えており、患者さんの体位変換・移動時に負担を感じている

看護師への腰痛に関するアンケート調査

現在腰が痛むか？



体位変換・ベッド上での移動をつらく感じるか？

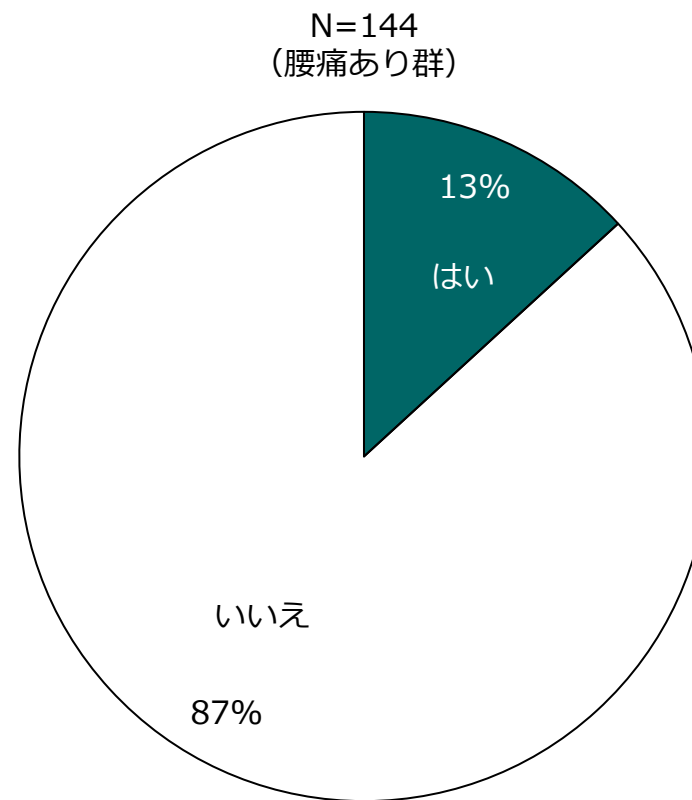
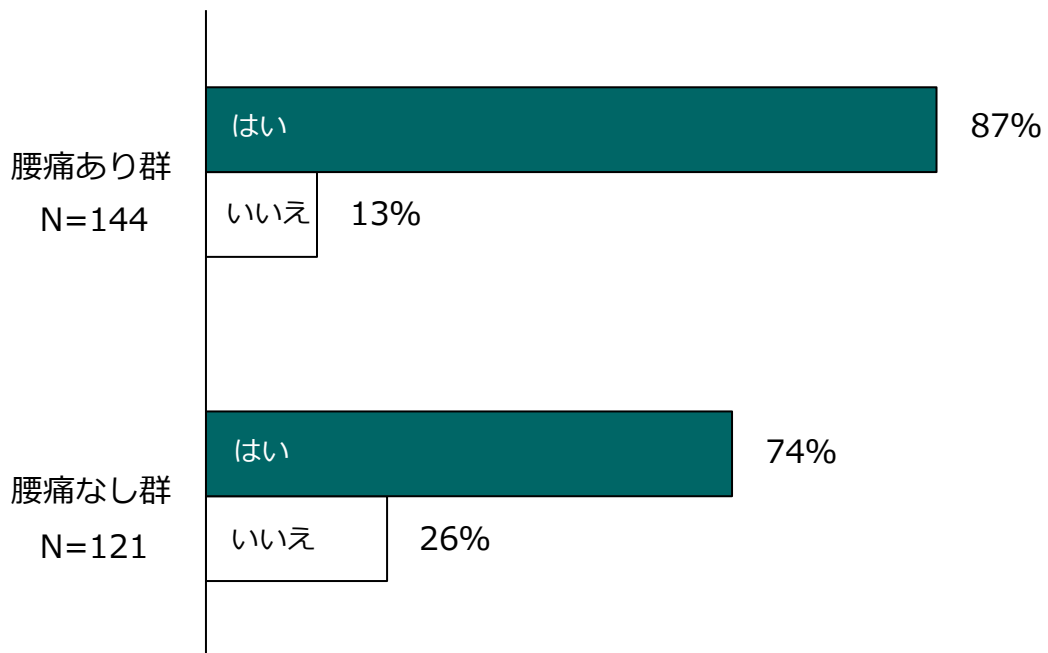


(背景) 体位変換や移動介助を一人で行わないことや、道具を活用する必要性が示唆されている

看護師の体位変換・移動介助に関するアンケート調査

体位変換やベッド上での移動介助を一人で行うか？

体位変換やベッド上での移動介助で道具を使うか？



資料：「看護師の腰痛の有無別にみた看護作業の実態調査」を基に作成

ホバーマットを活用すれば、医療者の負担を軽減しながら、速やかに快適な移乗が可能

ポイント

約5秒で膨張、速やかな移乗を実現

患者体重の約10%の力で移乗可能

底着きがなく快適な乗り心地

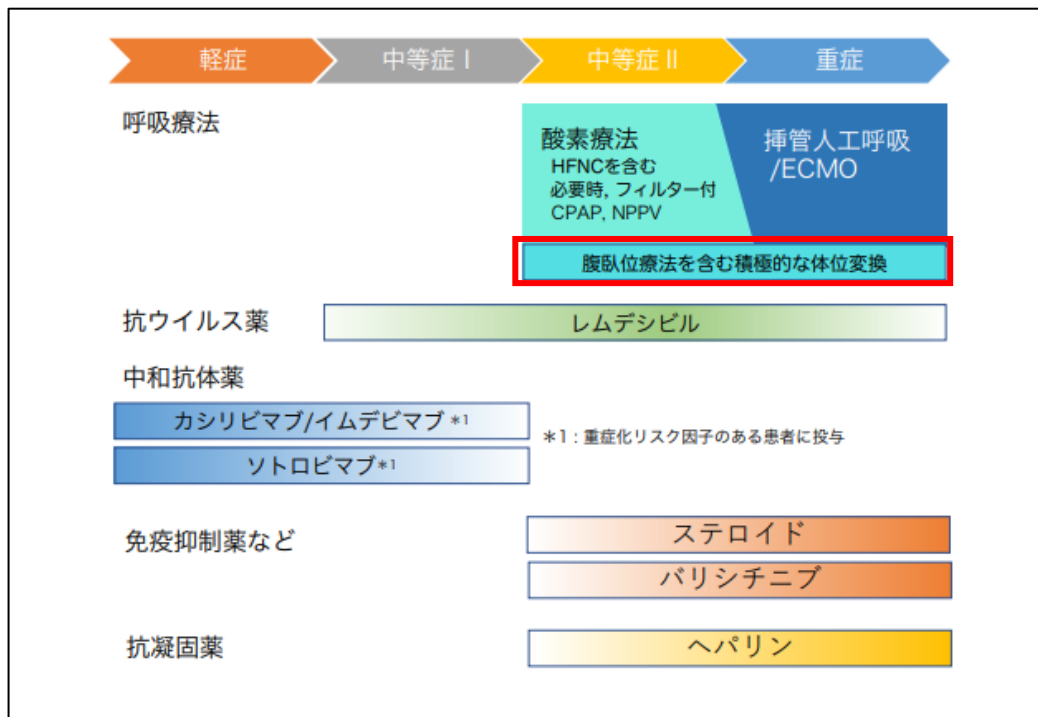
ホバーマットを活用した移乗

(<https://www.youtube.com/watch?v=9hUZalPGy5E>)



(背景) 重症度の高いCOVID-19感染患者への呼吸療法として、腹臥位療法が推奨されている

COVID-19感染患者の重症度別マネジメント*1



腹臥位療法の概要*2



- 腹臥位（うつ伏せ）の状態を実施する人工呼吸管理
- 換気が均一化され肺障害（VALI）を回避

*1: 「新型コロナウイルス感染症 診療の手引き 第6.0版」より引用

*2: 「日本離床学会HP」より写真引用

(背景) しかし、腹臥位療法の実施には人手不足という課題が付き物

腹臥位療法の特徴

比較的特別な設備なしで実施が可能

気管チューブトラブル、皮膚障害、眼球損傷などのリスクあり

安全に体位変換するためには
マンパワーが必要

マンパワーに関する現場の声

- 高度肥満患者であれば、7~10人程必要な場合もある
- 12~16時間おきの体位変換時に、必要な人数が集まらない時がある
- 2時間おきの除圧時の人手不足（特に夜間）

(導入事例) ホバーマットの導入により、少人数で安全に、クオリティの高い腹臥位療法が可能に

腹臥位療法（ホバーマット導入前）



腹臥位療法（ホバーマット導入後）



写真：ホバーマット導入施設から受領

医療者の負担を軽減するのみでなく、患者さんも安全・安心な体位変換が実現

ホバーマット導入前後の腹臥位療法に関する比較

	導入前	導入後
必要人数	6人～	3人
移乗方法	タオルなどを使用し 人力で持ち上げて移乗	エアで患者さんを 浮かせて水平移動
1人当たり負担 (体重100kgの 場合)	16kg～	3kg*1～
ポジション 調整	微調整が困難	ポジションを整えながら 移乗が可能

ホバーマットのメリット（現場の声）

医療者

- 体位変換に必要な人員を削減できる
- 無理な抱え上げを行わないため、腰痛などの怪我防止につながる
- 患者さんへの接触を最低限にできる

患者さん

- 抱え上げによる傷や移乗時の表皮剥離を防ぐことができる
- 不慮のライン抜去のリスクが軽減される
- 接触による不快感を最低限にできる

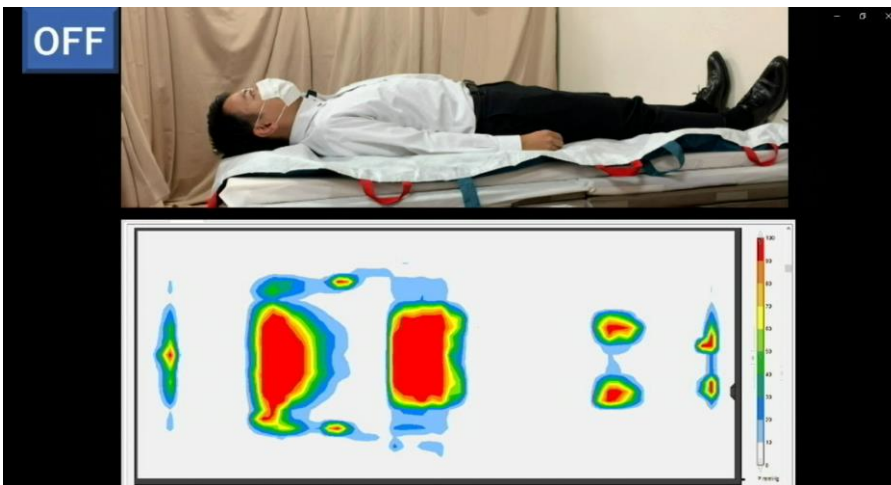
資料：ホバーマット導入施設へのインタビューを基に作成

*1：100kg(患者体重)×10%(ホバーマットによる負荷軽減)÷3人(移乗する医療者の数)で算出した理論値

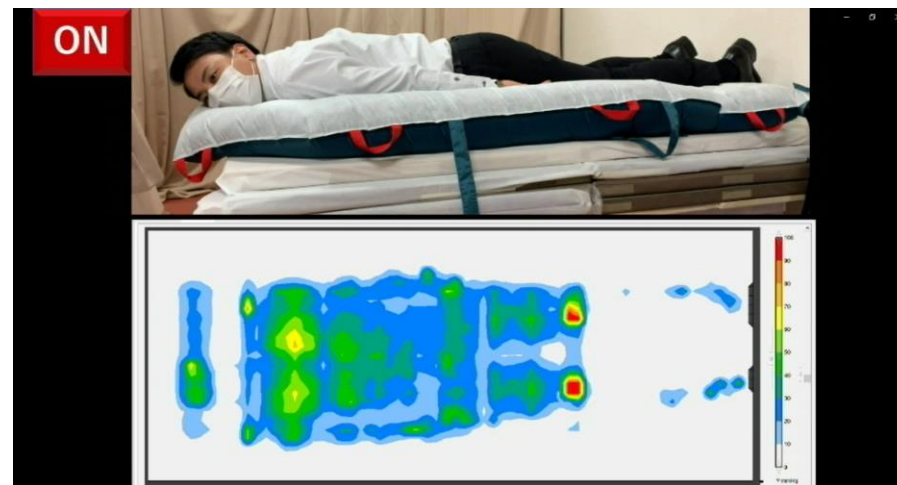
ホバーマットを活用すれば、エアサプライのスイッチOn・Offで簡単に除圧効果が得られる

ホバーマットによる除圧効果

仰臥位



腹臥位



ホバーマットを使えば、患者さんを持ち上げずに少人数でカセット挿入が可能。何より患者さんが痛くない

ポイント

X線透過性あり。MRI/CT対応

患者さんを持ち上げずに
少人数でX線カセットが挿入可能

板を入れる時に引っかかることなく
患者さんも痛い思いをしない

ホバーマットを活用したX線カセット挿入
(<https://www.youtube.com/watch?v=dw6DCXEqm10>)



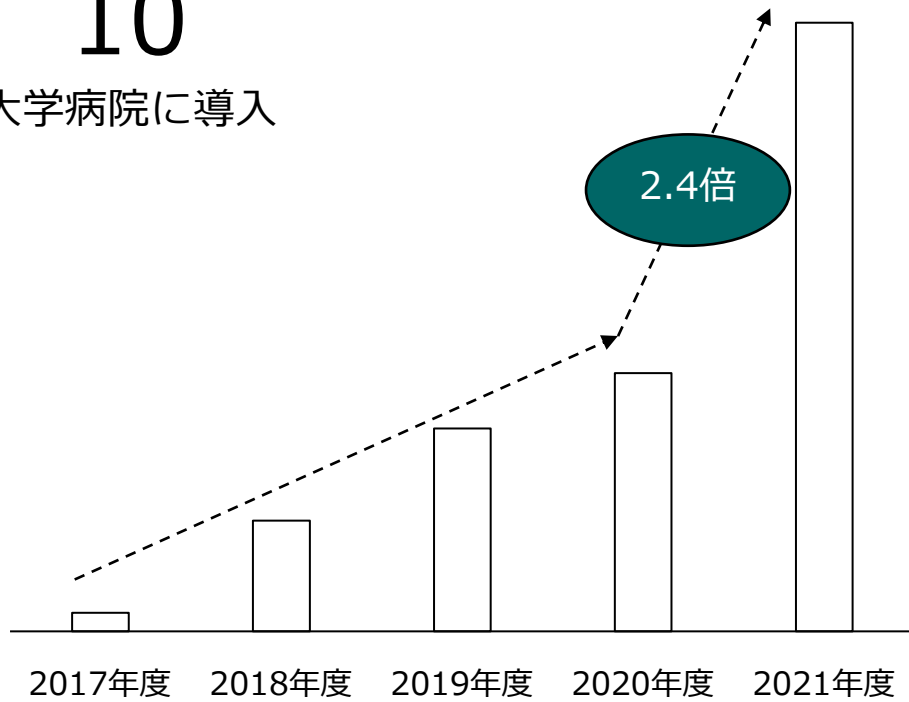
ホバーマットの導入施設は急増中。大学病院での採用も増えてきている

導入施設数推移

内

10

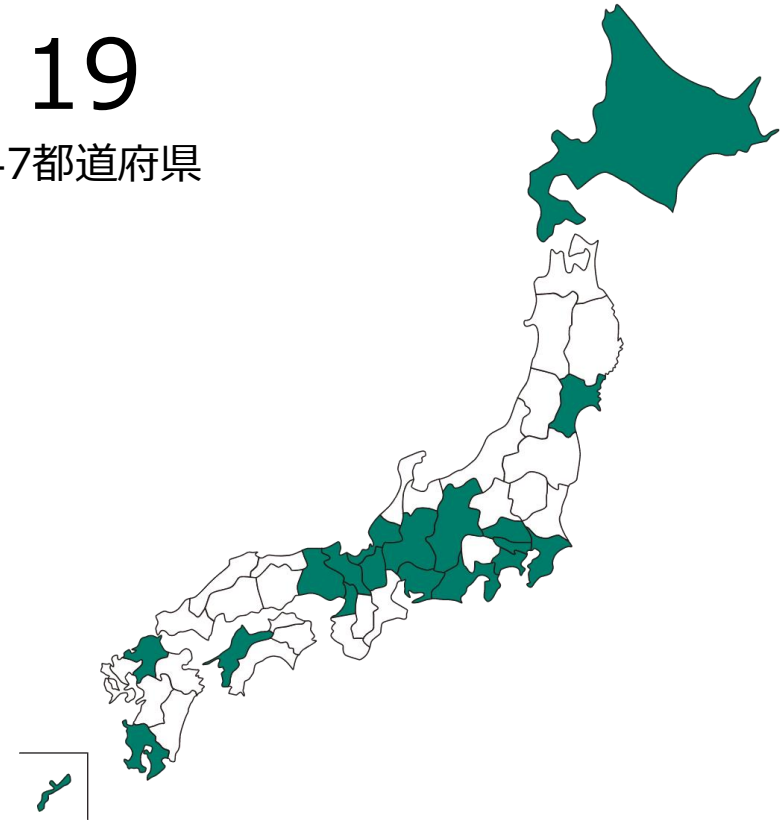
大学病院に導入



導入施設マッピング

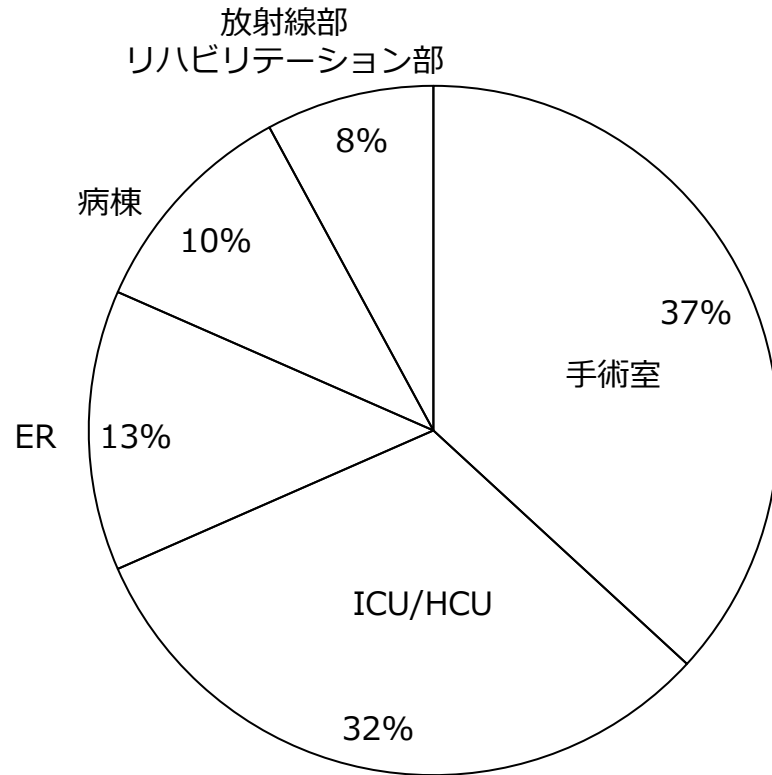
19

/47都道府県



ホバーマットは、様々な部署・シーンで活躍している

利用部署の内訳



利用者の声



手術室

手術前後の移乗に。



ICU

ICUでの腹臥位療法時の 体位変換や除圧に。
日常的な体位交換の補助に。



放射線部

ポータブル撮影時のX線カセットの挿入に。

ホバーマットの使用方法に関する動画を弊社HPで公開中。
その他製品に関するお問い合わせは、ディーラーまたは弊社お問合せ先まで

弊社HP（「名優 ホバーマット」で検索）
(<https://www.meilleur.co.jp/products/view/63>)

お問合せ先



株式会社 名優
営業時間:9:00~18:00
定休日:土、日、祝

TEL:047-480-6161
FAX:047-480-6162
<https://www.meilleur.co.jp/contact.html>

Thank you